

☆ アソシエイト通信 Vol.20 ☆

【平成19年4月26日(木)開催 会場～午前:横浜国立大学、午後:新横浜国際ホテル】

台湾との技術交流会！

亜東関係協会科学技術交流委員会「デジタル家電及び関連部材産業訪日団」来日

去る4月第四週、台湾から亜東関係協会科学技術交流委員会「デジタル家電及び関連部材産業訪日団」ご一行が来日されました。台湾の元首相である Siew Wan-chang 氏率いる総勢 20 名以上のご一行は、数日間にわたり京都での企業訪問、名古屋大学訪問等、精力的に日本各地まで足をのばし日本の現状を見聞されました。また、かねてよりベンチャー支援組織「TSUNAMI」の活動にご協力頂いている中華経済研究院東京事務所様よりお話しがあり、26日(木)には横浜国立大学訪問および新横浜国際ホテルでの交流会開催のお手伝いをさせて頂きましたので、今回は当日の様相をご紹介します。



日台の旗の前に、団長の Siew Wan-chang 氏



熱心に日本側の説明にメモを走らす訪日団の皆様。左側が台湾ご一行で、団長を始め、元科学技術担当特任大臣、企業経営者、大学教授などそうそうたるメンバーから構成される



プレゼンテーションに聞き入る訪日団の皆様



和やかな雰囲気での交流会の様子

亜東関係協会科学技術交流委員会とは？

台湾内の産官学研の資源や能力を統合し、台湾と日本間の政府と民間の科学技術交流及び協力を促進することで台湾の科学技術のレベルアップを図るため、台湾政府は2003年4月に亜東関係協会の下に科学技術交流委員会を組織。委員会の任務としては、政府が取り扱う科学技術交流の手配、科学技術に関する講演会の開催、科学技術の共同研究・技術移転・人材招聘の取り扱い等があげられます。毎年一回、科学技術フォーラムを開催し、特定産業の相互訪問による交流を行う等、日本・台湾の科学技術の世界において大変重要な役割を担っています。

4月26日(木) 午前

ご一行は朝、宿泊先であるホテルを大型バスで出発し、10:00に横浜国立大学に到着。すぐに大学内・共同研究推進センターのセミナー室に移動し、早速スケジュールの開始となりました。まずは、横浜国立大学の飯田学長より歓迎のご挨拶、引き続き、台湾団長であるSiew様より『今回の横浜国立大学訪問が台湾にとって実りあるものになる』旨のご挨拶がありました。なごやかなムードの中、記念品の交換が行なわれました。その後、横浜国立大学の教授陣、台湾ご一行、神奈川県からプレゼンテーションが行なわれ、熱心にうなずきながら話しに耳を傾けていた皆様が印象的でした。周知のとおり、昨今科学技術、半導体等の分野ではめざましい発展を続けている台湾ですが、日本側からも「是非訪問して現状を見たい」という声も聞かれ、今後の更なる交流が楽しみです。貴重なお時間を提供頂きました横浜国立大学・飯田学長始めとする関係者の皆様、神奈川県のご担当者様には御礼申し上げます。

4月26日(木) 午後

午後は新横浜国際ホテルに会場を移し、台日技術交流会の第二部が開催されました。台湾団長の Siew 様からのご挨拶で始まり、台日産業技術合作促進会会長のTsay 様からお話を頂きました。その後、「台湾産業の現状と日本企業に期待すること」というテーマで台湾の Lin 様よりご講演頂きました後、TNP オンザロード社長の山下より、TNP グループの説明をさせて頂きました。休憩を挟み、ベンチャー企業5社(筑波精工、アクアサイエンス、ユーフォニックテクノロジー、シリコンライブラリ、EAMEX)によるプレゼンテーションが行われ、最後に、日本政策投資銀行の調査部長である鍋山様より、「日本経済の現状」というテーマでご講演を頂きました。プレゼン及び講演は英語または中国語で行なわれ、訪日団の皆様は高い技術力を持つベンチャー企業や、鍋山様による日本経済の動向の内容に、非常に熱心に聞き入っていらっしゃいました。後半の交流会では、TSUNAMI ネットワークパートナーズ社長の呉よりご挨拶をさせて頂きました後、中華経済研究所の東京事務所所長黄様より乾杯のご挨拶で盛り上げていただきました。その後、ベンチャー企業のご紹介が続きました後、短い時間ではございましたが、終始和やかな雰囲気でご交流が行われていました。ご出席頂きました皆様、誠に有難うございました。

【感想】

今回の交流会をきっかけに、今後台湾と日本との交流がますます盛んになっていくことと思います。中華経済研究院の皆様にも、この場を借りて御礼を申し上げます。

【お問い合わせ先】

(株)TSUNAMI ネットワークパートナーズ

(株)TNP オンザロード

(TEL) 045-470-8088

(FAX) 045-470-8090

井 汲 / 飯 塚 / 奈 尾 / 藤 井 / 伏 見